

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 4 区分
 【発行日】平成 28 年 1 月 21 日 (2016.1.21)

【公表番号】特表 2015-533010 (P2015-533010A)
 【公表日】平成 27 年 11 月 16 日 (2015.11.16)
 【年通号数】公開・登録公報 2015-071
 【出願番号】特願 2015-539623 (P2015-539623)
 【国際特許分類】

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

G 1 1 B 7/003 (2006.01)

G 1 1 B 7/0045 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 20/10 3 1 1

G 1 1 B 7/003

G 1 1 B 7/0045 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 11 月 25 日 (2015.11.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光学テープ駆動システムであって、

合計 n 個の光ピックアップユニットを備え、光ピックアップユニットの各々は、同じ固定ユニットデータレートを有し、特定の光学テープ速度で動作するように較正されており、コントローラとを備え、前記コントローラは、読取可能データを含む論理ラップの各々について、前記論理ラップの内部のすべての物理トラックが読取可能データを含むように、各々が n と前記固定ユニットデータレートとの積よりも小さいいくつかの利用可能なシステムデータレートのうちの選択された 1 つのデータレートで、前記光ピックアップユニットの少なくともいくつかを介して前記光学テープに対して、前記論理ラップに読取可能データを前記特定の光学テープ速度で書込むよう構成される、システム。

【請求項 2】

前記コントローラはさらに、前記選択されたシステムデータレートと固定ユニットデータレートとの商の補数に等しい数の光ピックアップユニットを非アクティブにして、前記選択されたシステムデータレートを達成するように構成される、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記コントローラはさらに、隣接した光ピックアップユニットを非アクティブにするように構成される、請求項 2 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記コントローラはさらに、すべてのアクティブな光ピックアップユニットが互いに隣接するように、隣接した光ピックアップユニットを非アクティブにするように構成される、請求項 2 に記載のシステム。

【請求項 5】

前記論理ラップの各々の内部の物理トラックの数は、アクティブな光ピックアップユニットの数に等しい、請求項 4 に記載のシステム。

【請求項 6】

前記コントローラはさらに、異なる数の前記光ピックアップユニットを非アクティブにして、前記利用可能なシステムデータレートの各々を達成するように構成される、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 7】

光学テープ駆動システムであって、

合計 n 個の光ピックアップユニットと、

コントローラとを備え、前記コントローラは、読取可能データを含む論理ラップの各々について、前記論理ラップの内部のすべての物理トラックが読取可能データを含むように、前記光ピックアップユニットの少なくともいくつかを介して光学テープに対して、各々が n 個未満の物理トラックを有する前記論理ラップに読取可能データを書込むように構成される、システム。

【請求項 8】

前記光ピックアップユニットの各々は同じ固定ユニットデータレートを有し、前記コントローラはさらに、 n と前記固定ユニットデータレートとの積よりも小さい選択されたシステムデータレートで読取可能データを書込むように構成される、請求項 7 に記載のシステム。

【請求項 9】

前記論理ラップの各々の内部の物理トラックの数は、前記選択されたシステムデータレートに基づく、請求項 8 に記載のシステム。

【請求項 10】

前記論理ラップの各々の内部の物理トラックの数は、前記固定ユニットデータレートに基づく、請求項 8 または 9 に記載のシステム。

【請求項 11】

前記コントローラはさらに、前記選択されたシステムデータレートと固定ユニットデータレートとの商の補数に等しい数の光ピックアップユニットを非アクティブにして、前記選択されたシステムデータレートを達成するように構成される、請求項 8 に記載のシステム。

【請求項 12】

前記コントローラはさらに、隣接した光ピックアップユニットを非アクティブにするように構成される、請求項 11 に記載のシステム。

【請求項 13】

前記コントローラはさらに、すべてのアクティブな光ピックアップユニットが互いに隣接するように、隣接した光ピックアップユニットを非アクティブにするように構成される、請求項 11 に記載のシステム。

【請求項 14】

前記論理ラップの各々の内部の物理トラックの数は、アクティブな光ピックアップユニットの数に等しい、請求項 13 に記載のシステム。

【請求項 15】

各々が同じ固定ユニットデータレートを有する合計 n 個の光ピックアップユニットを有する光学テープ駆動システムを用いて光学テープにデータを書込むための方法であって、 n と前記固定ユニットデータレートとの積よりも小さい選択されたシステムデータレートを受信するステップと、

前記選択されたシステムデータレートおよび前記固定ユニットデータレートに基づいて、所定数の前記光ピックアップユニットを非アクティブにするステップと、

論理ラップの各々の内部の物理トラックの数が、アクティブな光ピックアップユニットの数に等しいように、アクティブな前記光ピックアップユニットを介して前記光学テープに対して前記論理ラップに前記選択されたシステムデータレートで読取可能データを書込むステップとを備える、方法。

【請求項 16】

前記所定数の前記光ピックアップユニットは、アクティブな光ピックアップユニットが互いに隣接するように非アクティブにされる、請求項1 5に記載の方法。

【請求項 1 7】

読取可能データを含む前記論理ラップの各々について、前記論理ラップの内部のすべての物理トラックが読取可能データを含む、請求項1 5または1 6に記載の方法。

【請求項 1 8】

アクティブな前記光ピックアップユニットの数は、前記選択されたシステムデータレートと前記固定ユニットデータレートとの商に等しい、請求項1 5 ~ 1 7のいずれか1項に記載の方法。